

「植物環境応答のモデル化に基づく発展型ゲノミックセレクションシステムの開発」

岩田 洋佳（東京大学農学生命科学研究科 准教授）

我々はこれまで、ダイズの干ばつストレス応答をフィールドで評価する技術、得られたデータをもとに、ストレス耐性の高い遺伝子型を作出する技術を開発してきた。こうした技術をダイズの組換え近交系とその交配後代に実際に適応し、高いストレス耐性をもつ遺伝子型を作出に成功した。今回は、プロジェクトの概要について紹介するとともに、データ駆動型で行った高ストレス耐性系統の作出について、その方法を紹介する。具体的には、組換え近交系の親の評価と選抜、組換え近交系の評価とモデル化、モデルに基づく系統・交配組み合わせの選抜について、我々が実際に行った例をもとにその方法について紹介する。